

緊 急 要 望 書

宇治市長 松 村 淳 子 殿

昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、新たな変異株の出現により感染者数が急増するなど今なお猛威をふるい、市内経済や市民生活に大きな影響を与えております。

経済の中では、特に茶業において、お茶席が実施できず茶道用の抹茶需要が減少し市場価格が下落する状況が昨年から続いております。さらに本年4月に発生した凍霜害の影響もあって、宇治市の茶生産者にとっては死活問題となっており、茶生産者の経営悪化による宇治茶産地の縮小が懸念されております。今後引き続き、手摘み・覆下栽培という確固たる「宇治茶」ブランドとしての茶生産を継続、維持できるように、宇治市として下記の支援策を講じて頂きますようお願いいたします。

また市民生活においては、ワクチン未接種である64歳以下の世代で新型コロナウイルス感染症の感染拡大が深刻化しております。就労中の世代であることを踏まえた早急な対策を実施するとともに、まもなく2学期が始まる市内の小中学校においてはクラスターを発生させないために、宇治市として下記の対応策を講じていただきますようお願いいたします。

【茶業への支援について】

- 一、 次期作に前向きに取り組む農業者への支援、農産物の再生産に向けた取組への支援等について、令和2年度と同様、令和3年度においても、市内産茶が対象となるよう、国や府に働きかけを行うとともに、宇治市独自の支援についても検討すること
- 二、 令和3年度において、府の宇治茶樹に対する緊急支援措置が実施されているものの、申請要件などが厳しいため、生産者にとって活用が難しい制度となっていることから、さらなる充実に向けて府に要望するなど、宇治市として対応すること

- 三、 茶生産者の経営悪化などを踏まえ、市内産茶の伝統を引き継いでいくためにも、覆下茶園（本ず・寒冷紗）などへの市の補助制度については、実情に即した内容となるよう、改善に努めること
- 四、 現在策定中の次期総合計画では、宇治市の特色である覆下・手摘みによる市内産茶を中心とした茶業の振興について、主要な施策として、しっかりと位置づけること
- 五、 高品質な市内産茶の発展に向けたさらなる支援策等を検討すること

【コロナの感染拡大防止に向けた対応について】

- 一、 学校の教育活動や部活動において、各家庭と連携・協力して、「新しい生活様式」に示されている感染症対策の徹底を図るため、情報発信の強化などに努められるとともに、学校現場でクラスターを発生させない予防対策の強化に努めること
- 二、 ワクチン接種を希望する教職員が速やかに接種できるよう、体制を強化し健康管理に配慮すること
- 三、 児童、生徒が安心して2学期を迎えられるよう、体制を強化し情報発信に努めること
- 四、 ウィズコロナ・ポストコロナ社会の教育活動において、児童・生徒に配布されているタブレットを有効に活用するための取組を進めること
- 五、 64歳以下のワクチン接種が早く完了するよう、日中就労されている市民が多いことも踏まえ、夜間接種体制の確保など、さまざまな形のワクチン接種体制を整えること

令和3年8月19日

自民党宇治市会議員団

堀 明 人

中 村 麻伊子

木 本 裕 章

西 川 康 史

鈴 木 崇 義